

組織マネジメント分析シート(16年度試行版)

カテゴリー	サブカテゴリー	評価項目	基準項目		事実情報	良い点・改善点
2 経営における社会的責任	(1) 社会人・社会福祉従事者として守るべきことを明確にしており、関係者はそれを認識している	社会福祉事業に従事する者として守るべき法・規範・倫理等を周知している	標準項目	社会福祉事業に従事するものとして、守るべき法・規範・倫理等を明確化・明文化している 個人情報の管理など、情報セキュリティについても基本方針を明確にし、職員および関係者に周知している 全職員に対して、守るべき法・規範・倫理等(就業管理規則や各種規定など)の理解と徹底するための取り組みを実施している 経営層は、守るべき法・規範・倫理等の理解と徹底のために、率先して取り組んでいる(自らの語りや行動など)	・事業所および職員が不正あるいは不適切な行為を行わないよう守るべき法・規範・倫理等を明文化している 1.はい 2.いいえ ・周知している内容 1.秘密保持 2.個人の尊厳 3.情報開示 4.その他() ・周知徹底する方法(自由記述) ・透明性確保のために行なっていること 1.第三者委員 2.第三者評価の導入 3.経理も含めた事業所の情報開示 4.その他()	
		評価	促進項目	【標準を上回ると考えられる項目】 【例示】 ・守るべき法・規範・倫理等の理解と徹底方法について振り返り、改善するための取り組みを行っている		
		第三者委員や第三者評価の導入・情報開示、外部監査などにより、地域社会に対し、透明性の高い組織となっている	標準項目	透明性を高めるために、地域の方々の目にふれやすい方法(自前のホームページや小冊子への事業所情報掲載など)で地域社会に情報を開示している 第三者委員の設置や第三者評価の実施など外部の人間を活用することにより、組織の透明性を高める取組がある		
	評価	促進項目	【標準を上回ると考えられる項目】 【例示】 ・第三者委員や第三者評価の導入・情報開示、外部監査などの方法について振り返り、改善するための取り組みを行っている			
	(2) 地域の福祉資源としてどのように責任を果たすかを明確にしており、関係者がそれを認識している	地域の福祉資源として責任を果たすための事業所の役割・姿勢・方針等を明確にしている	標準項目	経営層は、地域福祉の推進に対する基本的方針等を語ることができる 地域の福祉資源として責任を果たすための事業所の方針・役割等は明文化されている 福祉の将来を担う人材(実習生など)を育成するために、実習生の受け入れに対する基本方針・取り組み体制を明確にしている		
		評価	促進項目	【標準を上回ると考えられる項目】 【例示】 ・地域の福祉資源としての役割・方針等については、自治体が策定した地域福祉計画等との整合性を図っている ・地域福祉資源としての活動が地域から共感や信頼を得ているか把握し、改善する取り組みを行っている		
地域の福祉資源として責任を果たすための事業所の役割・姿勢・方針等を職員に周知している		標準項目	地域福祉資源としての活動について職員に周知し理解を図る方法がある 地域社会に向けた事業所の達成目標や具体的な方法について、定期的な機会職員と話し合っている 事業所の地域における責任を果たすための活動について、利用者、地域住民等に周知するしくみがある			
評価	促進項目	【標準を上回ると考えられる項目】 【例示】 ・経営層が主体となって地域に果たす責任について、職員、利用者、地域住民等に周知する方法について振り返り、改善するための取り組みを行っている				